

円山動物園の

この動物に注目!

第11回

ミーアキャット

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。



ミーアキャット

分類	食肉目マンブース科
体長	25cm~31cm
体重	600g~1kg
生息地	ナミビア、南アフリカ共和国など
食性	昆虫や小鳥、爬虫類、植物など

厳しい環境で
生きる小さな動物

石や岩の多い荒地、サバンナに生息し、地中の巣穴に群れで暮らします。かわいらしい見た目ですが、サンリの毒に免疫を持ち、ヘビやクモなど危険な獲物を食べる一面も。気性が荒く、サバンナのギャングと呼ばれています。



円山動物園では8匹の家族が暮らしています。夫婦の仲良く寄り添う姿や、子どもたちが餌を食べたり穴を掘ったりする活発な動きに注目してみてください。天気良くて暖かい日は、外に出て日光浴する姿も見られますよ。

いいだ 飯田 職員
ミーアキャットの飼育を担当する



ココが面白い!

後ろ足と尾で立つ姿

立ち上がることで、お腹を太陽に向けて体を温めるミーアキャット。見張りをするときにも直立し、1km先まで見えるとされる視力で周囲を警戒します。

コラム 円山動物園の展示の工夫

巣穴で暮らす環境に近づけるため、展示場の地中には、人工のトンネルと巣箱を埋めています。ヘリコプターなどの大きな音に反応して隠れたり、顔を出して周囲をうかがったりする様子にも注目してみてください。



ココが面白い!

子育ては群れで役割分担

野生では、基本的に群れのリーダーのメスだけが子どもを産み、他の仲間は子守や授乳などを担当。子どもは獲物の捕り方なども群れの中で学び、成長します。



開園時間 夏季(3月~10月)9時30分~16時30分、冬季(11月~2月)9時30分~16時
 休園日 8/5(水)、26(水)。9月以降は第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、4月・11月の第2水曜を含む週の月曜~金曜、年末
 所在地 中央区宮ヶ丘3
 入園料 800円。中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円
 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分
 バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]、「円山動物園正門」下車
 駐車場 959台。駐車料普通車700円 詳細 円山動物園☎621-1426 円山動物園 検索